

令和五年四月二十三日執行

川西町議会議員選挙
選挙公報

川西町選挙管理委員会

所得制限を撤廃し全世帯を無償

(白鷹町実施)

子育てしやすい川西町へ 親の所得にかかわらず保育料を全額無償に

現在の川西町の保育料は親の所得に応じて保育料が決められています。子育て世代の保育料無償化することで、次のことが期待できます。

- ・子育てに対する金銭的不安の解消
- ・所得に左右されず幼児教育が受けられる

◆過疎債を活用し、所得制限を撤廃します！

川西町は0歳から2歳までの保育所や幼稚園の保育料は、保護者の所得に応じて8階層に分かれ保育料額が違います。そのうち、住民税が非課税世帯などの1・2階層の保育料は、令和元年10月から国の制度で一律に無償となり、また3・4階層世帯も令和4年4月から県と町が負担し無償化となりました。しかし5から8階層の世帯は今も全額を負担しています。一方、白鷹町は町独自の過疎債のソフト事業分を活用し全階層を無償化としています。川西町(国)にとって少子化、子育て世代への支援対策は大きな課題です。有利な財源(ソフト過疎債)を有効に活用し保育料を無償化し「子育てしやすい川西町」を目指します。

※3歳以上の保育料はすでに国一帯で無償化となっています。

保育料無償化の現状 (3号認定・満3歳未満) 標準時間			
階層区分	定義	川西町	白鷹町
第1階層	生活保護世帯	0円	0円
第2階層	市町村住民税非課税世帯 ひとり親世帯・その他世帯	0円	0円
第3階層	所得割額税額 48,600円未満 ひとり親世帯・その他世帯	0円	0円
第4階層	所得割額税額 72,800円未満 所得割額税額 97,000円未満	0円	0円
第5階層	所得割額税額 133,000円未満 所得割額税額 169,000円未満	35,000円 40,400円	0円
第6階層	所得割額税額 235,000円未満 所得割額税額 301,000円未満	45,700円 48,700円	0円
第7階層	所得割額税額 397,000円未満	52,400円	0円
第8階層	所得割額税額 397,000円以上	53,000円	0円

※第1子:全額 第2子:半額 第3子:無料

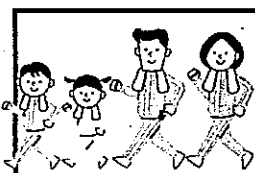


1歳までを保育施設に
預けていない全家庭に
月額3万円の支給をします！
(真室川町実施)



無所属
高橋 てるゆき

川西町大字下奥田一三七九番地
昭和二十八年六月五日生



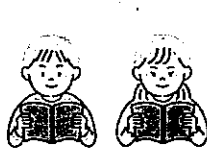
健康づくり

子どもからお年寄りまで安心して健康で暮らせるよう、医療・福祉の充実のもとより、全世代の健康増進と健康寿命延伸施策として世代交流できる生涯スポーツを推進していきます。



まちづくり

町内の主産業である農業や中・小企業への支援の拡充を行い安定した収入、新規事業など産業振興に積極的に支援をし雇用を創出するなど、活気のある川西町を目指します。



ひとづくり

町民のみならず、子供からお年寄りまで障がいのあるなしに関係なく、必要な知識や技能(スキル)を身につけたり、それらの一層の向上を図るための各種支援を行うことで、すべての人が自らの能力を存分に発揮し、生き生きと活躍できる川西町の実現を目指します。

健康で幸福を
感じる川西町を
創ります



無所属
寒河江 としき

川西町大字洲島二九〇九番地の二
昭和三十四年三月二十二日生

住んでよかったといえる町づくりを

重点政策

1 高すぎる国保税の引き下げ

- ◆ 国からの公費支出を求め引き下げに取り組みます。
- ◆ 介護保険料・利用料の負担軽減を図ります。

2 子育て支援の充実

- ◆ 学校給食無償化、教育費の負担軽減
- ◆ 0～2歳までの保育料の無償化

3 地域経済を支える産業を守る

- ◆ 農業経営を守る価格保障・所得補償
- ◆ 家族農業、小規模農家の経営支援
- ◆ 中小商工業者への物価高騰などによる経営支援
- ◆ 里山、山林の整備事業の推進とそこから生まれる副産物の有効活用による産業の確立と雇用が図られる取り組みを。

4 地域に必要な交通の確保

- ◆ デマンド交通の充実
- ◆ 営沼峠の整備促進



5 鳥獣被害対策の強化

- ◆ 猟友会や地域ぐるみで行う鳥獣被害対策支援

6 水害などの自然災害に強い町づくり

プロフィール紹介

昭和25年9月12日生まれ
昭和45年 置賜農業高校玉庭分校 卒業
昭和57年9月 吉村設備設立
平成22年4月～平成31年1月 玉庭地区交流センター「四方山館」館長
平成31年2月～平成31年4月 川西町農民組合 組合長
町議選初当選
産業厚生常任委員会、町監査委員

よしむら
吉村とおる
日本共産党



日本共産党
吉村 とおる

川西町大字玉庭三八八四番地二
昭和二十五年九月十二日生

住み続けたいと思うまちづくりを

1 中心市街地活性化の拠点施設整備

2 豪雨災害に強い町へ

3 観光拠点の整備

4 川西町の農業者を守れ

5 人口減少・少子高齢化の対策

皆様のさらなるご指導・ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます



無所属

わたなべ 秀一

しゅういち

川西町大字上小松一七六七番地

昭和三十四年四月十四日生

地域の皆様のご理解とご支援で、川西町議会議員として働く機会を与えて頂いたことに深く感謝申し上げます。
初当選してからは庁舎跡地利活用問題・スクールバス地域間格差について取り組んで参りました。また、自然災害に強いまちづくり・観光拠点としての置賜公園の活用方法の見直しを提案して参ります。
町の基幹産業である農業への支援強化と人口減少・少子高齢化対策についても国・県・町の連携のもとに取り組んで参ります。

暮らして良かったと言える町づくりを目指し一意専心



無所属

いとう すすむ

川西町大字下奥田一〇八八番地の二三

昭和三十五年一月十六日生

「福祉のまちづくり」

- ・安心して暮らすための高齢者福祉と子育ての充実

「生活環境の整備」

- ・災害に強い安心安全な町づくり
インフラ整備と共に進めていく

「地域産業の確立」

- ・地域産業の維持・向上等対応策等の推進
産学官金言連携強化の推進

地域力向上の

生涯学習活動の確立

- ・スポーツ・文化活動の推進
社会教育活動の推進

魅力ある川西町へ



無所属

さがえ 司

つかさ

川西町大字洲島四五四三番地

昭和三十三年一月十六日生

1、豪雨災害の復旧

8月の豪雨で川西町に大きな爪痕を残し、甚大な被害が出ました。
国・県・町で連携して一日も早い復旧を実現します

2、子育て支援

保育園の、県・町の支援が不充分、収入に関係なく、全額無料にすべく努力します

3、小学生の通学

全小学生が通学バスを利用し、冬期間でも安全安心に通学できるように目指します

4、災害に強い町づくり

町全体の都市計画の見直しにおいて
災害に強い町づくりを計画・実行します

5、地域復興拠点施設整備の見直し

旧役場跡地に建設計画をしている中心施設として、複合化施設にして、観光協会、社会福祉協議会などが利用できる施設を図る

6、産業の復興

・農業を活性化して地場産業の支援を図る
・川西ブランドをつくり競争力の高い産業の確立

3

希望のまちづくり

小松地区交流センターを核とする地域づくり拠点整備で、小松駅西側の賑わい創出や安心・安全に暮らせる地域づくり実現のため努力します。



☆プロフィール

- 昭和53年3月 米沢私立女子高等学校卒業
- 平成14年4月～平成31年1月まで
小松地区交流センター事務局長
- 令和元年5月 町議会議員 初当選
広聴広報常任委員会副委員長
産業厚生常任委員会副委員長

1

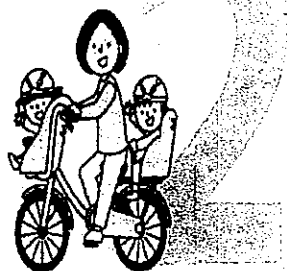
明るいまちづくり

共創のまちづくりを推進するため、各地区交流センターに対する支援を強化し、活力ある地域づくりに努力します。



やさしいまちづくり

子育て日本一をめざし、働く女性が安心して育児や教育ができるように、また、高齢者の皆さんの福祉に関する支援の強化に努力します。



遠藤 あき子

無所属

川西町大字上小松二八四番地
昭和三十四年十一月八日生

やさしくつよい「ふるさと」をつくらう!!

やさしくつよい
議会をつくらう。

みんなの声をしっかり受止めるかどうかとした議会をつくらう。



あかるいまちをつくらう。

おだやかにすて、人々がつどい街をつくらう。



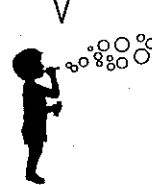
ちからをあわせて
手をつなごう。
(ちいさなけんけい)

役割を持ったひとたちが手をつなぎ、しっかりした町にしよう。



ゆめのある
まちをつくらう。

子どもたちが夢をもち、みんなで応援する町にしよう。



つよいまちをつくらう。

働く場所があり、災害に動じないつよい町にしよう。



やさしいまちをつくらう。

だれもが生きがいとやすらぎを持ち暮らしやすいやさしい町にしよう。



井上晃一プロフィール ■昭和35年2月12日生まれ63歳/昭和50年3月川西町立新山中学校卒/昭和53年3月国立福岡工業高等専門学校 機械工学科 (3年次終了中退) /昭和53年4月家業の「ダイニ商店」に従事/平成14年12月「株式会社ダイニデンキ」取締役部長/平成25年7月自営業として独立 ■第十回アメリカ横断ウルトラクイズ/第9CP エルバノ 進出 ■山形県 遼東の森 インタープリテーション協会 (元副会長) インタープリター/プロジェクトアドベンチャー ファシリテーター/NPO 法人小さな天文者の会 星のソムリエ・星空☆案内人



井上 こういち

無所属

川西町大字上小松一四九四番地
昭和三十五年二月十二日生



島貫 ひとし

無所属

川西町大字吉田三六〇九番地
昭和二十一年五月二十九生

暮らしやすい、明るい町づくりを目指します

一、少子化、高齢化の時代です。子供は国の宝です。大事に育てていかなければなりません。子育てする方、町民、高齢化も進んであります。元気で働き、和やかに子育てできたいと思っています。

二、ダイヤモンドの原石の原石を磨く方法を目指します。昨日まで日予約運行が始まりましたが、たまに町外にありたいとの声も多くあります。今後の課題です。

三、安全、安心な町づくりを目指します。町では水庫水を企業から年間約一億五千万円で買っていますが、老朽管等、約20%が漏水、収益が下がっています。毎年度計画を立て、更新をはかろうとすべきです。

四、川西町は「米とこ」の町です。後継者難がこわれており、若者の定住化促進に向けて、官・民上げていかなければなりません。農業も同様です。振興対策が必要です。

五、県立置賜農業高校の存続について。昨年は、置賜の和牛が家畜共進会、全国大会(会場 鹿児島県)に出場しました。小松駅前通りの花壇に行くと、多くなりました。小松駅前通りの活性化のため、なくしてはならない。議会では特別委員会を立ち上げて、三年ぶりの会議をいたしました。

住みよい街へ いつでも全力

プロフィール

- ・1958年（S33年）上小松生まれ
- ・1976年（S51年）米沢興譲館高校卒業後就農
- ・青年団・消防団・農協青年部青少年育成など青年組織で活動
- ・2007年（H19年）町議選で初当選、現在4期目
- （現在）広聴広報常任委員長
総務文教常任委員
議会運営委員
川西町9条を守る会副代表
日本共産党川西支部長

お約束（重点項目）

- 平和をまもります。軍事費拡大より物価高騰対策を
- 高すぎる国保税の軽減に努めます。
- 介護保険料の軽減とサービス充実を図ります。
- 教育費の負担軽減、給食費無償化を進めます。
- 家族・小規模農業の経営支援を図ります。
- 庁舎跡地有効利用で、中心市街地の活性化を図ります。
- 米坂線東西のスムーズな通行を進めます。
- 災害のない安全なまちづくりを進めます。

若者も、お年寄りも、この町ですっと暮らしたい、住んでみたいと思うまちにするためがんばってきました。

川西町は今後、地域振興拠点（庁舎跡地利用）、メディカルタウン（公立置賜病院周辺）の整備、梨郷道路・287号バイパス・虎尾蔵山西線の供用で、町の様相が大きく変わります。町民が望み、使い勝手のいい環境で喜んで様々な活動ができる体制が必要です。

また、災害被害からの復旧やコロナ後を見据えたケアが必要です。町民のくらしと福祉を守り、さらに充実させるため、今後も変わらずがんばっていきます。

皆さんの貴重な一票を賜りますようお願いいたします。



日本共産党
橋本 金一
川西町大字上小松一九〇七番地二
昭和三十三年一月六日生

創りましょう！

おもしろい街を

もっと



若者や子育て世代の
声が届く町を

商工業が
地域と共に
輝ける未来を

たくさんの
川西の美味しい
ものを

皆が
住みたいと
思える町を

- ▶子供達が思いきり体を動かして遊ぶ事ができる「冬の遊び場」作り
廃校など町の使わなくなった施設の再活用。
- ▶保育時間・保育日の拡大
共働きでも安心して働けるよう、土日保育や延長保育の充実。
- ▶子育て世代の経済的負担の軽減
学校給食の無償化、体操着などの購入費補助。
- ▶新規創業・起業の支援拡大、事業継承（跡継ぎ）支援、役場跡地の利活用と中心市街地活性化
羽前小松駅前周辺の整備促進、商業等の活性化。
- ▶地域経済活性化を目的としたイベントへの継続的な支援
置賜農業高校・商工業・農業が連携した商品開発・販売。
- ▶川西町は農業の町。農地を守りたい
新規就農者の支援拡大、川西町の素晴らしい農業を守っていく。
- ▶置賜農業高校と協力し魅力を発信。
- ▶川西町の食材をたくさん使った食育を
3歳までに味覚が完成するといわれています。川西町の美味しい食材を、今以上に子ども達に食べさせたいと考えています。
- ▶「お試し移住」の拡大を
春夏秋冬全ての季節を見て頂く事が出来れば、実際に移住した際の暮らしをイメージすることができます。「冬が長い分、春の喜びをたくさん感じられる」こんな言葉を頂いてうちの奥さんは感動していました。
- ▶川西町の「伸びしろ」はたくさんあります あれもない、これも ない...よくそんな言葉を耳にします。どうしたらもっと楽しい町にできるかワクワクできる毎日過ごすことができるのか、常に考えながら行動します。

もぎあきら39歳、

町政に新風を届けたい!!

プロフィール | PROFILE

生年月日：昭和59年4月6日
趣味：スキー、ゴルフ、音楽鑑賞

好きな言葉：乾杯♪

家族：ばっちゃん、父、母、妻（京都市伏見区出身）
娘3人（9才6才4才）



無所属
もぎ あきら
川西町大字上小松一六四四番地
昭和五十九年四月六日生

少子高齢化対策を目指します

①未来を築く子育て環境の改善

子どもは国の宝、産みやすい・子育てしやすい環境を

②高齢者が安心して暮らせるまちづくり

健康で生きがいのある日常生活をつくります

③雪対策の改善

除排雪、通学・通勤の安全、雪の利活用を促進します

④農工商工業の振興

基幹産業育成、起業創出し、所得向上を目指します

⑤誘致企業の促進

雇用の確保、定住推進を図ります

経歴

- 昭和三二年 新山中学校（現川西中）卒業
- 昭和三五年 米沢興譲館高校卒業
- 昭和四〇年 早稲田大学卒業（県内勤務）
- 平成一四年 ISO（国際標準化機構）審査員（二五年退任）
- 平成二四年 川西町自治会長連合会長（二六年度末退任）
- 平成二七年 川西町議会議員当選 現在二期目

趣味

空手道（三段）、ドライブ、読書



無所属
神村 健二
川西町大字上小松三〇五五番地
昭和十七年二月十一日生

安心して生活できる町へ



無所属

鈴木 さちひろ

川西町大字堀金一〇一六番地
昭和三十三年二月二〇日生

1 町民の声が届く町政

財政のチェックを行い、住民サービスの低下を無くし、住みやすい町の構築を目指します。

2 子育て対策

結婚、妊娠、子育ての希望が叶い子どもが健やかに成長できる町へ。

- ◎子育て施設の整備
- ◎保育サービスの充実
- ◎遊び場の確保

3 福祉対策

- ◎交通弱者への支援
- ◎健康づくりの推進
- ◎介護予防と支援体制の充実
- ◎障がい者の就労支援
- ◎医療的ケア児への支援

4 農業の振興

稲作農業を守り、併せて地場産業の育成を図ります。

- ◎新たな農業担い手の育成・支援
- ◎競争力の高い農業の確立
- ◎製造業、サービス業、農業、建設業等あらゆる分野への支援
- ◎企業支援体制の充実強化

5 安全・安心対策

宿命的な豪雪地帯での除排雪事業の充実を図り、雪に負けないまちづくりを行います。また、防災対策の充実を図ります。

- ◎生活に直結した道路の除排雪
- ◎ソフト・ハード両面からの対策による災害に強いまちづくり
- ◎防災組織の充実及び、防災士の育成。

地域を守り、未来を創る

1 農業の振興

川西町の基幹産業は農業です。

- ・農家所得の向上を目指します。
- ・担い手育成支援



2 雇用対策

働く場所の確保に努めます。

- ・企業誘致



3 子育て対策

- ・子供の遊び場の設置
- ・保護者が安心して働ける保育環境整備



4 道路や河川的环境整備

- ・基幹道路に通ずる連絡網の整備
- ・河川木処理や河床の改修

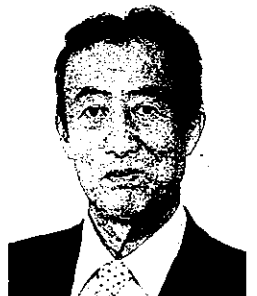


5 置賜病院の医療機能の充実

- ・高度医療の機能、機械類の導入確保へ



川西町も人口減少が進んでおります。住んで良かったと町民の方々から喜んでもらえる町創りを目指します。



無所属

鈴木 たかゆき

川西町大字下小松九六八番地
昭和三十八年五月十二日生

みんなが動けば、
未来も動く

川西町議会議員選挙投票日

4月23日(日)

◇ 投票のできる時間は、午前7時から午後8時までです。(一部の地域を除く)

◇ 入場券を忘れずに

投票所にお出かけの際は、入場券を忘れずにお持ちください。もし、入場券を忘れたり、入場券が配られなかったときは、投票所の受付係に申し出てください。

◇ 代理投票ができます

身体の故障その他の事由により記載できない方は、「代理投票」ができます。係員に気軽に申し出てください。

◇ 期日前投票をご活用ください

投票日当日に仕事や外出など予定がある方は期日前投票ができます。

期間：4月19日(水)～4月22日(土) 午前8時30分から午後8時

会場：川西町役場1階会議室2、旧吉田魚店(上小松3184 川西診療所北)

◇ 投票用紙の書き方

投票用紙には、候補者の氏名をひとりだけ書き、そのほかのことは書かないようにしてください。

◇ 親子で、家族と一緒に投票へ

18歳から投票ができます。また、18歳未満のご家族も一緒に投票所へ入ることができます。

詳しくは町選挙管理委員会までお問い合わせください。(TEL 42-6689)